

難聴などにより「聞こえ」の低下がある方の円滑なコミュニケーションの確保、  
地域交流などの社会参加、閉じこもり・認知症予防などを目的に

# ほちょうき こうにゆうひ 補聴器購入費

令和5年4月から

## 助成がはじまります！

### 支給対象者

- 甲良町に1年以上お住まい（住民登録がある）  
18歳以上の方
- 医師の診断を受け、補聴器が必要と認められた方
- 身体障害者手帳（聴覚）に該当しない方

### 助成金の額

- 補聴器購入費用の1/2、上限40,000円

### 申請について

- 医師の診断を受け、「医師の意見書」をもらってください。  
←補聴器が必要なのか？治療が必要なのか？を医師により判断いただくためです。
- 医師の診断に基づき、補聴器販売店で補聴器購入の相談をしてください。  
←裏面の内容をしっかり確認し、ご自分に合った補聴器を購入されるよう、「認定補聴器技能者」がいる「認定補聴器専門店」で相談されることをお勧めします。
- 申請には、「医師の意見書」および「補聴器の領収書（3か月以内）」が必要です。医師の診断を受けずに補聴器を購入しないでください。受診をしないで購入された場合は、助成できない場合があります。
- 一度、助成を受けた場合、5年間は申請できません。

※「医師意見書」、「助成金申請書」は、保健福祉課窓口および町ホームページからも取得できます。  
補聴器を購入される前に、必ず、保健福祉課にご相談ください。

## 補聴器購入費助成

（申請・相談：甲良町役場 保健福祉課）

上限額 4万円

### 補聴器を購入される前に・・・

助成を受けるには、医師の診断が必要です。受診をしないで購入された場合は、助成できない場合があります。

補聴器購入費助成に関するお問い合わせ先

甲良町役場 保健福祉課

0749-38-5151

■メールでお問い合わせの場合：hokens@town.koura.lg.jp ■FAXでお問い合わせの場合：0749-38-5150



## 補聴器を購入する前に

トラブルにならないために知っておくこと

医師の診察を受けずに補聴器を購入した方の中には治療が必要であったり、適した補聴器をつけていない場合があります。また知識・技術不足の補聴器販売店から直接購入したことでトラブルになるケースもあります。

ご自身にあった補聴器を見つけるには耳鼻咽喉科医(補聴器相談医)にご相談の上、適切な調整とケア、コンサルティングを受けることのできる専門の知識・技能をもった認定補聴器技能者がいる認定補聴器専門店をお勧めします。

### 認定補聴器専門店とは?



「認定補聴器専門店」とは、「認定補聴器技能者」が在籍し、補聴器の調整・選定に必要な種々の測定機器や設備について公益財団法人テクノエイド協会の認定審査基準をクリアしたお店だけに与えられる資格です。

○ もっと詳しく知りたい方はこちら

■ 公益財団法人テクノエイド協会 ホームページ  
<https://www5.techno-aids.or.jp/nintei.php>



### 補聴器相談医とは?



補聴器を用いた医療に関わる、日本耳鼻咽喉科学会から委嘱された医師です。必要に応じて販売店を紹介し、補聴器購入後も認定補聴器技能者と連携し、経過観察と適切な使い方の指導をします。

○ もっと詳しく知りたい方はこちら

■ 一般社団法人日本耳鼻咽喉科学会 ホームページ  
<http://www.jibika.or.jp/citizens/senmon/hochouki.html>



### 認定補聴器技能者とは?



認定補聴器技能者の役割.....

- 補聴器を一人ひとりの状態に合わせて調整(フィッティング)、より快適な「聞こえ」を追求
- テレビ、電話、会話が聞きづらい時のご相談
- 「聞こえ」や補聴器のご購入のご相談
- 公的支援のアドバイス
- 補聴器相談医と連携した対応

「認定補聴器技能者」になるためには、4年間の講習期間を経て、一定水準以上の知識と技能を取得し、公益財団法人テクノエイド協会の資格試験に合格する必要があります。

○ もっと詳しく知りたい方はこちら

■ 公益財団法人テクノエイド協会 ホームページ  
<http://www.techno-aids.or.jp/senmon/hocho.shtml>



## 補聴器購入の流れ

### STEP 01

医師の診察  
難聴の診断・治療。  
補聴器が必要か  
効果があるか診断。



### STEP 02

補聴器販売店に相談し、  
コンサルティング・適切な調整(フィッティング)を  
受けて自分にあった補聴器を購入

難聴は一人ひとり違います。高い音(高音)が聞こえづらくなっていたり、低い音(低音)が聞こえづらくなっていたり、また、補聴器を使用する環境も違います。補聴器の性能を最大限に発揮するためには、補聴器を一人ひとりの聞こえに合わせて調整(フィッティング)することが必要です。



補聴器販売店で  
相談・購入する際のポイント

詳しい情報は  
こちら



- 耳鼻咽喉科医からの紹介状を持って行きましょう。
- ご家族などと一緒に行きましょう。
- 補聴器をどのように使用したいか「目的」を伝えましょう。
- どんな時に聞こえにくいかなどできるだけ細かく伝えましょう。
- ご予算、価格等の相談もしましょう。

### STEP 03

補聴器は購入しただけで  
終わりではありません



日常生活の中で補聴器を使用するなかで、聞こえに不具合など感じることがあれば補聴器販売店で再度調整をしてもらいましょう。購入後も調整と使用トレーニングやアドバイス等のケアを受けながら、自分にあった補聴器にしていきます。

### STEP 04

補聴器で聞こえの不便さが解消し、  
生活の質が向上

定期的なアフターケアを受けることで安心して使い続けることができます。耳あかや汚れなどが原因で正常に聞こえない場合があったりします。定期点検で安心してお使いいただけます。また、聞こえに変化が生じたら耳鼻咽喉科を受診しましょう。



### 消費者へのアドバイス

- 補聴器を購入する前に専門医に相談すること
- 補聴器について情報を収集するとともに、専門的な設備や専門知識・技術を持った者がいる補聴器販売店で購入すること
- 耳の聞こえが十分でない高齢者の補聴器の契約には周りの協力が必要
- トラブルになった場合など、最寄りの消費生活センターへ相談すること  
(「独立行政法人 国民生活センター」ホームページより)